

第15期 決算公告

広島県広島市安佐南区安東一丁目1番25号
株式会社ラネット
代表取締役 下江 隆

貸借対照表

(平成27年3月31日 現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	87,214	流動負債	34,349
現金及び預金	17,573	買掛金	431
売掛金	1,520	未払法人税等	156
未収入金	7,031	未払費用	24,619
関係会社売掛金	21	未払消費税	5,565
商品	21,743	預り金	324
前払費用	1,667	短期未払金	321
関係会社短期貸付金	37,435	繰延税金負債	166
その他流動資産	221	関係会社短期債務	2,764
固定資産	30,040		
有形固定資産	13,435		
建物付属設備	65,860	負債合計	34,349
工具器具備品	29,065		
その他設備	3,114	純資産の部	
減価償却累計	△ 84,604	株主資本	83,197
投資その他の資産	16,604	資本金	30,000
長期前払費用	394	利益剰余金	53,197
敷金	16,000	利益準備金	2,029
その他投資	210	その他利益剰余金	51,167
		繰越利益剰余金	51,167
繰延資産	291		
繰延資産	291	純資産合計	83,197
資産合計	117,546	負債及び純資産合計	117,546

個別注記表

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入法による原価法を採用しております。なお、書籍については、売価還元法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

法人税の規定による定率法を採用しております。

(2) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が、平成 20 年 3 月 31 日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

①消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

②繰延資産の処理方法

繰延資産については、5 年による均等額償却を行っております。

II 当期純損益金額

1. 当期純利益 409 千円